

平成24年度 第7回 桔梗が丘自治連合会 議事録	
日 時	平成25年1月19日(土) 19:30~21:05
場 所	桔梗が丘公民館 大会議室
出 席 者	出 席 19名 (詳細は別紙記載) 欠 席 5名 (小坂、北森、古川、山村、矢頭) 自治連合協議会 1名 (大垣) 事務局 1名 (松村) 名張消防団桔梗が丘班 田合 名張市社会福祉協議会 稲森
名張市消防団桔梗が丘班から	<p>上田副代表幹事が司会を務め会議が始まった。 辻森代表幹事の開会挨拶の要旨。</p> <p>「新しい年、平成25年がスタートしました。今年も我々が取り組まねばならないまちづくりとは何でしょうか？今、我々が築きあげようとしているまちが、私達は勿論、今の子どもたちにとっても故郷（ふるさと）にしたいものです。その意味合いを十分認識しながら今年も活動を進めて行きたいと考えていますので、ご協力よろしく申し上げます。」と述べた。</p> <p>田合名張市消防団桔梗が丘班班長から、消防団員の加入募集についての依頼があった。</p> <p><要旨></p> <p>昨年来、各区1名の確保をお願いしております消防団員は、現在25名が桔梗が丘班に所属をしています。しかし家庭の都合等で休眠団員となった方もあり、本年度の活動は先日の出初式で概ね終了したものの、消防団として十分な活動ができているとは言えません。そこで来年度に向けて団員の拡充をしたいと考えて、説明とお願いに来ました。そこで、今回は配布した資料に概要を記入いただき、公民館に提出いただければ、3月中に訪問し、詳細を説明したいと思っています。</p> <p>桔梗が丘の消防団は全国的にも珍しい住宅団地にあり、この点からも一日でも早く分団になれるようにしたいと思っています。現在、名張市内の各団地には消防組織が発足しつつあり、器具の整備も進んでいます。我々はその先駆けとしての活動を</p>

<p>名張市社会福祉協議会から ～救急医療情報キットによる 安心ネットワーク事業の 概要説明～</p>	<p>していかねばなりません。</p> <p>そこで本年2月を末日処に推薦をいただき、4月の新年度から2班体制で新たにスタートをしたいと思っています。年齢的にはできれば若い方を（体力があれば問題ありませんが）推薦してください。特に桔梗が丘西1～5番町が団員ゼロですので、よろしくをお願いします。現在、名張市では消防団活動協力員の創設が検討されていますが、桔梗が丘地区全体で安心・安全な街にしていかなければなりません。皆様のご協力をお願いします。</p> <p>辻森代表幹事から、「地域の消防団は必要不可欠なもので、一日も早く分団として活動できるように協力したい。そこで各地区在住の市職員の方があれば推薦をお願いします。又名張市では消防団活動協力員という組織を創設する構想もあるようで、これは消防団OBの方を中心に組織され、消防活動の後押しをしようとするものようです。こうして地域が一体となって我々の安全を守っていかねばならないと思っています。皆様ご協力をよろしくをお願いします。」と述べた。</p> <p>名張市社会福祉協議会の稲森氏から、救急医療情報キットによる安心ネットワーク事業について、別添え資料に基づき概ね次のような説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日頃は社会福祉協議会の事業にご協力いただき有難うございます。 ・ 本日は当協議会の新しい事業「救急医療情報キットによる安心ネットワーク事業」のご説明並びにご協力のお願いに参りました。 ・ この事業の案内はすでにタウン情報誌YOUの社会福祉協議会のページ及び名張市広報誌でも掲載しておりますが再度説明をいたします。 ・ 救急医療情報キットとは、急病になり、救急車を呼ぶときなど「もしも・・・」の時に備えて、かかりつけの医者や服薬内容などの医療情報を入れた容器（円筒型）を冷蔵庫に保管しておくものです。万が一の際にかけつけた救急隊員が冷蔵庫から取り出し、救急医療活動のために使用します。 <p><見本を提示して使用方法を説明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象者は、実施要綱第4条に記載のとおりです。 ・ 申込方法は、実施要綱第5条記載のとおりです。
---	--

- ・ この事業は、名張市及び常に地域の高齢者の顔が見えている名張市民生児童委員協議会連合会との協働により実施されます。
- ・ 実際の作業は民生委員の皆さんにお願いをする予定をしています。(高齢者見守り事業実施時)
- ・ 申込者の情報は、定期的に更新することが必要になりますので、各地の民生委員さんの見守り訪問を通じて行い、同時に安否確認も出来るものと考えています。
- ・ 各地区のまちの保健室の協力も得ながら推進していきます。
- ・ この事業は各地区の地域づくり組織(自治会・区)の皆様の理解とご協力を得ながら進めていかなければなりません。そこで、各地区の皆さんには、地域の中でご希望の方をご紹介いただきたいと思いますと考えています。
- ・ 受付開始は平成25年1月21日(月)からを予定しています。
- ・ この事業を通じて、地域の様々な組織が連携し、地域の安心ネットワークづくりに取り組んで行きたいと考えていますのでご協力をお願いいたします。

<質疑応答>

辻森代表幹事から、災害時要援護者支援シートと当キットとの取り扱い方が異なる。こちらの方がより身近なものになると思う。そこで地域の方への告知はどうするのか。

社協：各地域にお任せするが、回覧が一般的と思う。

辻森代表幹事：基本的な対象者は、民生委員の高齢者見守りリストの方になるとおもう。それ以外の方について自治連合会が協力(回覧等で)することになる。

河合副代表幹事：住民の皆さんへは回覧が絶対に必要(制度の周知徹底のために)と思うので協力する。

Q. 個人情報保護及びシートの内容の更新はどうするのか

社協：各地区の民生委員さんやまちの保健室が対応する。個人情報の保護は規定に沿って管理する。

Q：この事業は大変良いと思う。最近一人暮らしの方が救急車を呼んだが、身内の連絡先が分からず苦勞をした。民生委員さんに頼るところが多いと思うが早く実施していただきたい。

辻森代表幹事：民生委員は既に手持ちのリストに基づいて案内は始めているが、その他の方々(小児・障がい者等)も応募す

<p>議事</p> <p>1. 決議事項</p> <p>(1) 議事録署名人</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 地域代表者会議の報告</p>	<p>ることは可能と思う。これらの方々の取りまとめは早急に検討したい。</p> <p>Q：この事業は民生委員が中心になるようだが、民生委員の仕事は過多にならないか。(負担が大き過ぎるように思うが)</p> <p>社協：我々も十分理解しています。今後の他の仕事も含め検討課題としたいと考えています。</p> <p>以上で社会福祉協議会の説明は終了した。</p> <p>引き続き辻森代表幹事。が議長となり、審議に入った。</p> <p>自治連合協議会規約第46条第2項の規定により、議事録署名人に河嶋一夫氏、長谷川鉄夫氏を選任し承認された。</p> <p>辻森代表幹事から、地域代表者会議について別添え資料に基づき概ね次のような報告があった。</p> <p>「会議に先立って、名張市長、市議会議長、名張警察署長を囲んで懇談があった。その席では、名張市に対して道路改修、防災に関する各種の要望が出された。名張市からは各地域の要望は地域経営室を窓口にしたい。その他、まもなく名張市は市制50周年を迎えること等の話があった」と述べた。</p> <p>引き続き、辻森代表幹事から、各室・関係機関からの依頼事項の報告があった。</p> <p>(1) 危機管理室・・・名張市生活安全推進協議会委員の選出依頼があった。(各ブロックで対応願いたい)</p> <p>(2) 名張市社会福祉協議会・・・救急医療情報キットによる安心ネットワーク事業について(先程の説明の通り)</p> <p>(3) 伊賀南部環境衛生組合・・・資源ごみ(紙・繊維類)の地域での取り組みを推進していただきたい。(組合としてはできる所から中止したいとの意向)。今後の取り組みについて変更の考えのある地区は、2月28日までにそれぞれに対応してください。</p> <p>(4) 消防本部・・・名張市消防団活動協力員設置制度を本年度6月を目処に創設します。これは消防団員が不足する地域において、災害等が発生した場合、迅速に対応するため消防団員や消防職員のOBの方から消防団活動を支援いただき、地域住民の安全安心を守ることを目的としています。本年4月に地区回覧がされます。</p>
---	--

	<p>(5) 文化生涯学習室・・・青少年育成推進員の推薦を依頼されているが、再任を承諾されない地区のみ改めて推薦依頼があります。</p> <p>(6) 市民スポーツ室・・・名張市スポーツ推進員の推薦依頼が3月上旬に出されることになっている。再任を承諾されない方があった場合改めて推薦依頼があります。</p> <p>(7) 総合企画政策室・・・名張市総合計画「理想郷プラン」の地域別計画が策定され（昨年概要説明があったもの）推進されます。（資料は事務局で閲覧できます）</p> <p>(8) 人権・男女共同参画推進室・・・平成25年度の事業内容が資料に記載されています。確認してください。</p> <p>(9) 環境対策室・・・平成25年度の名張クリーン大作戦が6月2日(日)に実施されます。改めて地区代表者宛に案内がされるので、団体参加等の協力をお願いします。 マイバッグ持参運動及びレジ袋有料化に関する協定書について、締結者が旧名張市区長会代表から名張市地域づくり代表者会議代表に変更された。 「第三次ごみゼロ社会を目指すアクションプログラム」が平成24年度末で終了するので、引き続き第四次のプログラムの策定が進められています。その作業の中では各界の皆さんの意見を取り上げ作業が進められています（市の広報に掲載、パブリックコメント募集）</p> <p>(10) 健康福祉政策室・・・民生委員・児童委員の一斉改選が今年11月に行われます。そこで6月に区長・自治会長宛に候補者の推薦依頼が届く予定になっています。</p> <p>※推薦後、認否の結果を区長・自治会長に通知するよう申し入れをしていただきたい。</p> <p>(11) 地域医療室・・・「名張市において望まれる地域医療に関する調査研究事業」が三重大学との共同研究として実施されます。詳細は資料を参照してください。 この事業の一環として3月にアンケートが実施されます。協力をお願いします。（アンケート作業に対して謝金が出る予定です）</p> <p>(12) 健康支援室・・・地域づくり組織と市が協働で健康づくりの推進を図るために、「まちじゅう元気教室」</p>
--	---

	<p>を開催していますが、本年度は「地域の健康づくり」をテーマにした“ワールドカフェ”が開かれます。2月20日(水)に開催されますので、興味のある方はご参加下さい。</p> <p>会議の報告は以上です。</p> <p>名張市からの委託される各種の委員の推薦は協議会を通じて行うこととなります。そのため本日各ブロック長さんをお願いをしたので、各自治会(区)長さんにご協力お願いします。</p> <p>その他、地域づくり代表者会議の協議事項として平成24年度実践交流会の開催について協議し、平成25年3月17日(日)午後2時から、防災センター研修室で開催をする予定になった。内容は5地域から提案発表(各地域30分位)を予定しています。</p> <p>以上で辻森代表幹事の地域代表者会議の報告は終了した。</p>
<p>(2) 地域SOS本部体制 立ち上げ経過報告</p>	<p>辻森代表幹事から、先月3日の早朝に1番町の高齢者の方が行方不明になる事件があり、地域SOS本部体制を立ち上げることがあった。12月に自治連合会は開催されなかったため本日、今回の事件での取り組み方を教訓にして、反省も含めて今後の参考にしたいと考え、経緯報告書を作成し配布したので、各地区での今後の参考にさせていただきたい旨を述べた。(詳細は別添え資料参照)</p> <p>辻森代表幹事は、「今回の事例を教訓にして、今後はスムーズに取り組めるよう、住民への周知徹底と、事前体制づくりをしなければならないと考えています」と述べた。</p>
<p>その他</p> <p>(1) 名張市地域環境推進員への活動報償費の支払いについて</p> <p>(2) 桔梗同友会との懇親会開催について</p>	<p>松村事務局次長から、平成24年度の名張市地域環境推進員への活動報償費が名張市から交付されましたので、各自治会(区)長さんを通じてお渡し下さい。報償費は本年度よりお一人5千円となっています。</p> <p>辻森代表幹事から、「毎年幹事を交代して開催している桔梗同友会(桔梗が丘地区の区長・自治会長のOBの会)との懇親会を今年度は2月17日(土)榊原温泉で実施します。今月初めに案内状を配布し、本日が参加申込の期限になっています。連</p>

<p>(3) 「名張市男女共同参画推進フォーラム2012」のお知らせ</p>	<p>絡を事務局までお願いします」と述べた。</p> <p>辻森代表幹事から、「1月27日(日)名張市武道交流館いきいきに於いて、「名張市男女共同参画推進フォーラム2012」の事業一環で正井礼子さんの講演会が開催されます。演題は「私が震災で見てきたもの ～災害時の課題と解決法さぐる～「地域のつながりと防災力」です。皆さんご参加下さい」と案内があった。</p>
<p>(4) 協議会の法人化について</p>	<p>辻森代表幹事から、「桔梗が丘自治連合協議会の法人化に向けて検討委員会(仮称)を立ち上げたいと思っています。メンバーに自治連合会からも参加いただきたいと考えていますので、やっていただける方は手を挙げてください。もし無い場合は指名をさせていただくので、ご協力をお願いします」と述べた。</p>
<p>(5) 協議会総務委員会から報告</p>	<p>大垣副会長から、まちづくり推進プロジェクトの進行状況について報告があった。</p> <p>「ふれあい茶房」と「子どもたちと地域の絆づくり事業」がスタートしました。ふれあい茶房はメンバー、サポーターの方が決定し、具体的な事業展開について検討に入りました。子どもたちと地域の絆づくり事業は地域内の小・中学校の学校長、PTA役員の方に説明をして事業をスタートします。</p> <p>次に、2月23日(土)に公民館と協議会と共同で講演会を開催します。講師は四日市大学の岩崎恭典教授です。講演内容は成功事例にもとづく地域組織のあり方、運営方法についてお話いただく予定です。地域の皆さんへは2月の回覧に入れる予定をしています。皆さんも是非ご参加下さい。</p>
<p>(6) どんど行事について</p>	<p>河合幹事(2番町2区自治会長)から、1月14日のどんど行事の報告と協力に対するお礼があった。「当日は大雪で開始を14時に遅らせて始めたが無事終了しました。ご参加有難うございました。</p> <p>こうした地域の伝統行事を通じて地域の絆づくりにも大いに役立っていると思います。今後共もよろしくお願いします」。</p> <p>引き続き同氏から、「2番町の三角公園は水はけが悪いので、今後改修に向けて市側に要望を出す検討をしていただきたい」</p>

(7) 名張市への要望

と述べた。

大垣副会長から「今後協議会で検討をします」と述べた。

辻森代表幹事から、先日、名張市に4項目の要望書を提出した。
その内容は次の4項目です。

要望事項1. 建物の外壁並びにベランダの塗装改修を実施して
頂きたい。

要望事項2. 桔梗が丘公民館の駐車場整備・拡張を検討願いた
い。

要望事項3. 地下倉庫の除湿対策を検討願いたい。

要望事項4: 図書室の有効活用のため、改修費について配慮願
いたい。

以上報告があった。

以上で議事は終了した。

議 長

辻森保蔵 

議事録署名人

河島一夫 

議事録署名人

長谷川鉄夫 

次回開催予定 平成25年2月16日(土)

19時30分から

桔梗が丘公民館 大会議室